

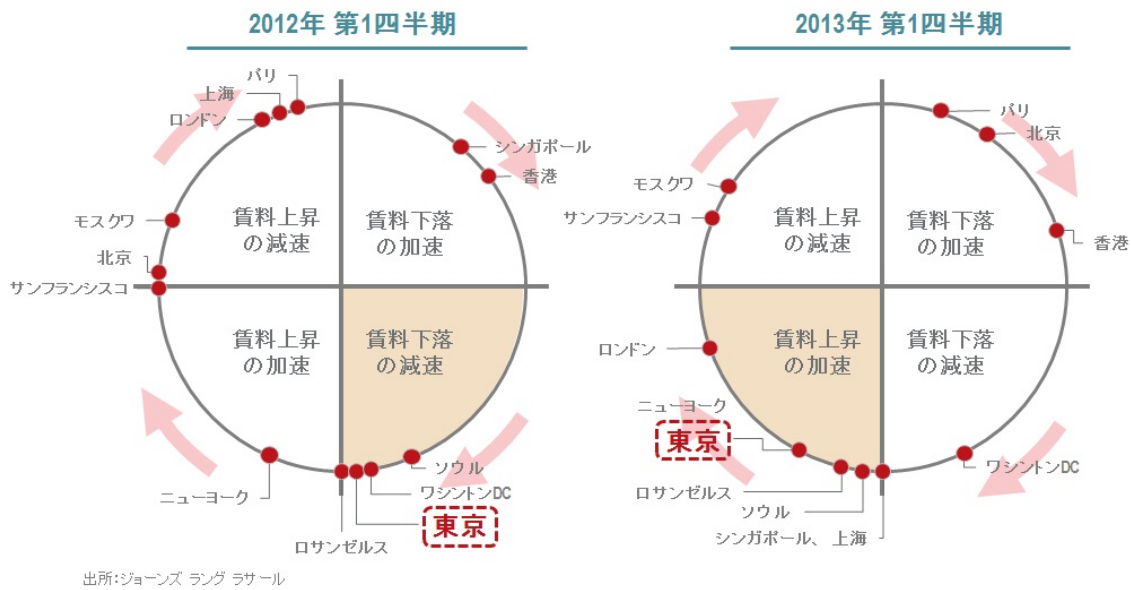
2013年5月9日

報道各位

ジョーンズ ラング ラサール株式会社

**東京のAグレードオフィス賃料 4四半期連続上昇
賃料の上昇幅も徐々に加速**

— プロパティクロック (不動産時計) 2013年第1四半期 —



総合不動産サービス大手のジョーンズ ラング ラサール(本社:イリノイ州シカゴ、社長兼最高経営責任者 コリン・ダイアー NYSE: JLL)は、世界のオフィス賃料動向を示す独自の分析ツール「プロパティクロック(不動産時計)2013年第1四半期」を発表しました。このクロックによると、東京のAグレードオフィス賃料は、現在「上昇加速」フェーズにあり、賃料上昇の加速度が徐々に増えています。

東京の賃料について、JLLリサーチ事業部長の赤城威志は次のように述べています。「東京市場におけるAグレードオフィスの賃料は昨年2012年第2四半期に4年ぶりに上昇に転じました。その後、政権交代により「アベノミクス」が掲げられ、異次元ともいわれる日銀の更なる金融緩和策等もあり、上昇は今回で4四半期連続となりました。Aグレードオフィスの賃料上昇のスピードが益々増していることが、最新のプロパティクロック(不動産時計)にも表れています。」

“プロパティクロック(不動産時計)”とは？

世界の主要都市の賃料動向を時計に見立てて“見える化”したジョーンズ ラング ラサール独自の市場分析ツールで、四半期ごとに発表しています。

賃料が概ね①賃料下落の加速、②賃料下落の減速(→底入れ)、③賃料上昇の加速、④賃料上昇の減速(→頭打ち)、というサイクルで変動することを前提とし、現在の賃料がそのサイクルのどこに位置するかを表示することで、世界主要都市の賃料サイクルを示しています。

“Aグレードオフィス”とは？

Aグレードオフィスとは、各都市の中心業務地区にあり、面積・建物高さ等一定の水準を満たすグレードの高いオフィスビルを指します。

この件に関する問い合わせ先：

広報担当(エイレックス) 吉岡・石山 電話:03-3560-1289

ジョーンズ ラング ラサールについて

ジョーンズ ラング ラサール(ニューヨーク証券取引所上場:JLL)は、不動産に特化したプロフェッショナルサービス会社です。世界中に存在する専門家チームが、不動産オーナー、テナント、投資家に対し、総合的なサービスを提供しています。2012年度のグループ売上高は約 39 億ドルにのぼり、全世界 70 カ国、1,000 都市超の顧客に対しサービスを提供しています。当社はプロパティ・マネジメント・サービスならびに企業向けファシリティ・マネジメント・サービスのリーディングカンパニーとして、約 2 億 4,200 万㎡(約 7,300 万坪)の不動産を管理しています。また、2012年の取引額は 63 億ドルに達しました。ジョーンズ ラング ラサール グループで不動産投資・運用を担当するラサール インベストメント マネジメントは総額 477 億ドルの資産を運用しています。

ジョーンズ ラング ラサールのアジア・パシフィック地域での活動は 50 年超にわたり、現在 14 カ国、78 事業所で 25,400 名超のスタッフを擁しています。弊社は、2012 年インターナショナル・プロパティ・アワード・アジア・パシフィック(スポンサー:HSBC)で「最優秀不動産コンサルタント賞(5 つ星賞)」を 9 カ国・地域で受賞、「Highly Commended (称賛に値する企業)賞」を 3 カ国・地域で受賞、また、2012 年ユーロマネー・リアルエステート・アワードにおいてアジア太平洋地域の最優秀不動産アドバイザー部門賞を受賞しました。詳細な情報はホームページをご覧ください。
www.joneslanglasalle.co.jp